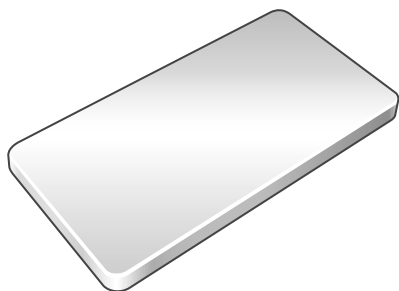


## 取扱説明書

### 重量検知プレート (家庭用)

品番 **NY-PZE1**



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」(P.4 ~ P.5) を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

パナソニックの会員サイト  
「CLUB Panasonic」で「商品登録」を  
お願いします。(P.19 参照)

保証書付き

この製品は海外では使用できません

## もくじ

何ができるの？	2
必要な機器と環境	3
<b>安全上のご注意</b>	<b>4</b>
ご使用前に	5
各部の名前と働き	6
電池の入れかた	7
初めてお使いになる前に	8
食材登録を始める前に	10

ふだんのご使用について	12
設定を変更する	13
お手入れ	15

Q&A	16
故障かな？	18
定格・仕様	19
無線 LAN 使用上のお願い	20
著作権など	22
保証とアフターサービス	29
保証書	裏表紙

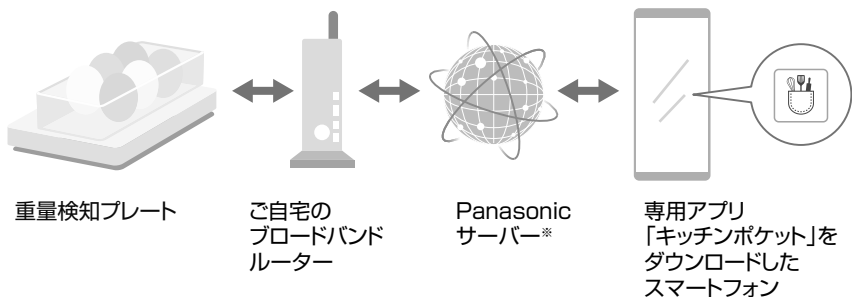
準備と確認

使いかた／お手入れ

必要なとき

# 何ができるの？

重量検知プレートの上に置いた食材や消耗品の重さを検知して、離れた場所でもその残量をアプリで確認できます。また、忘れがちな利用期限や残量について、アプリでPush 通知を設定することもできます。



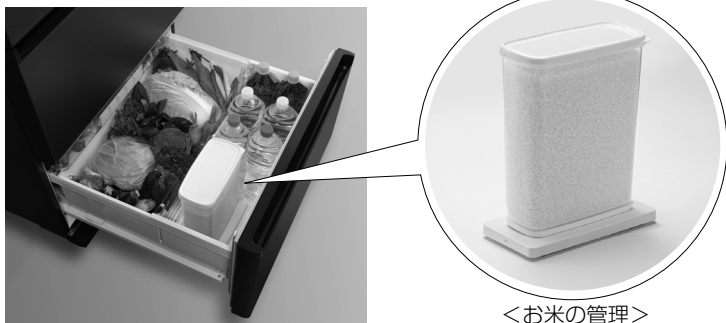
※サーバーメンテナンス等により、一時的にご利用いただけない場合があります。

## 使用事例

### <冷蔵室での使用イメージ>



### <野菜室での使用イメージ>



# 必要な機器と環境



## ■ スマートフォン

対応の OS については、こちらをご覧ください。  
[http : https://panasonic.jp/reizo/function/stock/  
setup.html](http://https://panasonic.jp/reizo/function/stock/setup.html)

・ QR コードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。



## ■ 専用アプリ「キッチンポケット」

(以降「キッチンポケット」アプリと表記)

「キッチンポケット」アプリをインストールしてください。(P.8)  
アプリは無料ですが、インストールやインターネットの通信料はお客様の  
ご負担となります。



## ■ インターネット環境

インターネット回線とプロバイダー契約が必要です。



## ■ パナソニックの会員サイト CLUB Panasonic の会員登録

「キッチンポケット」アプリと重量検知プレートを連携して通信できる  
ようにするには、CLUB Panasonic のログイン ID が必要です。  
CLUB Panasonic の会員登録は、「キッチンポケット」アプリから登録  
することができます。(P.8)



## ■ 無線 LAN ブロードバンドルーター (以降「無線 LAN ルーター」と表記)

重量検知プレートをインターネット接続するために、無線 LAN ルーター  
を使用します。

- 無線 LAN ルーターが 2.4 GHz 帯の通信規格であることを確認して  
ください。

(通信規格 : IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11n)  
上記以外のルーターは使用できません。

- 設定方法は無線 LAN ルーターの取扱説明書をご覧ください。
- セキュリティ対策のため、必ず暗号化方式 WPA2™ または WPA™  
(いずれも TKIP または AES) の設定ができる無線 LAN ルーターを  
ご使用ください。
- 暗号化方式は、WPA2™ (AES) をおすすめします。
- 鋼板ドアの冷蔵庫の中や金属製のもので囲われたところでは、電波が  
届きにくくなるため、ルーターを近づけるなどして電波が届く位置に  
置いてください。
- すべての無線 LAN ルーターについての動作保証はしていません。  
(モバイルルーターも動作保証していません)

お困りの場合は、「無線アクセス機能ご相談窓口」へお問い合わせ  
ください。(P.30)

重量検知プレートは、電気通信事業者 (移動通信会社、固定通信会社、インターネット  
プロバイダーなど) の通信回線 (公衆無線 LAN を含む) に直接接続することはできません。  
本機をインターネットに接続するときは、必ず電気通信事業法の認定を受けた端末設備  
(ルーター、回線端末装置など) を経由して接続してください。

# 安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



**警告**「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



**注意**「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



**警告**

火災、けが、爆発、  
感電などのおそれ

## 本体・電池は



- 分解や修理、改造は絶対にしない。  
(感電や引火、爆発のおそれ)
- 電池を火の中に投入したり、ショート・分解したりしない。  
(破裂やけがのおそれ)
- 乳幼児の手の届く場所には保管しない。また使用させない。  
(取りはずしのできる電池や部品などの誤飲による事故やけがのおそれ)
- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない。
- 病院内や医療用電気機器のある場所で使用しない。  
(無線 LAN からの電波が自動制御機器や医療用電気機器に影響を与え、誤動作や事故のおそれ)

## お使いのときは



- 異常・故障時には直ちに使用を中止する。  
(火災やけがのおそれ)
- 心臓ペースメーカーを装着している方は、本機を装着部から  
15 cm 以上離す。  
(本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与えるおそれ)

やけど、けが、  
事故などのおそれ



#### 本体は



- 落としたり、ぶつけたりしない。  
(破損やけがのおそれ)

#### 電池は



- 電池に表示してある注意内容を必ず守る。
- 電池は⊕⊖極を確かめ、正しく入れる。
- 使い切った電池は、すぐに取り出す。
- 長期間使用しないときは、電池を取り出しておく。
- 使用推奨期限内の乾電池を使用する。  
(電池の発熱、破裂、液漏れによるけがや周囲の汚損のおそれ)

## ご使用の前に

- 5 kg を超えるものは重量検知プレートの上に置かない。(最大計測重量は 5 kg)
- 温度変化の激しい場所や湿気の多い場所、水気のあるところで使わない。
- 0℃以下または 40℃以上の環境で使用したり、保管しない。
- 10℃以上の温度差がある場所に移動させたときは、2 時間以上放置してから使用してください。
- 高温・低温のものを直接置かない。
- 平らで滑らず、ガタつかないところで使用してください。(設置面が結露している場合は、拭いて使用する)
- 直射日光の当たる場所や高熱発生器具(電子レンジ・オーブン・ストーブなど)の近くで使用しない。
- 電磁波を発生する機器(IH 調理器・電子レンジ・携帯電話など)の近くで使用しない。
- 輸送する場合は、本機が入っていた箱を使用してください。
- 公称電圧が 1.2 V 以下の充電式電池は、本機の動作に必要な電圧が得られないため、誤動作や故障のおそれがあります。必ず指定の電池を使用してください。

# 各部の名前と働き

無線 LAN ランプ



<表>



<裏>



**無線 LAN ボタン**  
無線LANルーターとの  
接続時などに使用します。  
(ボタン判別用の突起あり)

**RESET** — リセットボタン  
初期化などに使用します。

品番ラベル

電池ボックス  
・電池は同梱していません。

重量検知足 (4ヵ所)  
・この足が床面につき、  
重さを受けることで重量を  
検知できます。

## 無線 LAN ランプの色について

- 無線 LAN ランプの色は本機の状態を表しています。

ランプの色	説明
白*	無線LANルーターとの接続設定が未設定の場合 (お買い上げ時) に、電池を入れると約10分間ゆっくり点滅 (白) します。初期化 (P.15) された場合も同様です。ご使用になる前に、「キッチンポケット」アプリの画面案内に従って、登録を行ってください。 (P.9手順③)
緑	無線LANルーターとの接続設定が設定済の場合 (P.9手順③を完了済の場合) に、電池を入れる、または無線LANボタンを押すと、ゆっくり点滅 (緑) します。その後、自動的に点灯 (緑) に変わり、約10分間リアルタイム通信モード (P.15) になります。
赤	使用状況の異常をお知らせする場合に赤く光ります。詳しくはP.18 「故障かな？」をご覧ください。(故障や使用状況異常については「キッチンポケット」アプリからお知らせするものもあります)
(消灯)	ふだんのご使用中 (P.12) は、ランプは消灯しています。消灯していても「キッチンポケット」アプリで設定した通信のタイミングに残量情報を更新します。

※ 白色のランプは、薄く色がついて見える場合があります。

- 特殊な設定変更の操作 (P.9 手順③や P.15 初期化など) を行う場合、その操作に従ってランプの色や光り方が変化します。また電池が入っていない場合や電池が切れた場合は消灯します。

## お知らせ

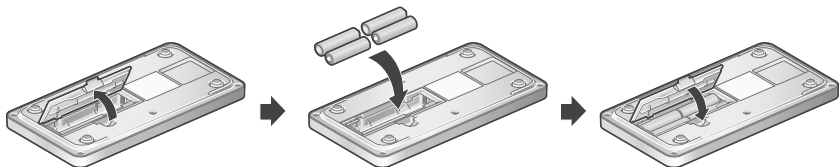
- ・卵ケース付きの重量検知プレートをお買い上げの場合は、右図のようにお使いください。



重量検知プレート

# 電池の入れかた

電池ボックスのフタを取りはずし、⊕⊖を確認し、⊖極側から電池を入れてフタをする。  
・電池の⊕⊖（端子部）に付着物がないことを確認する。



## お願い

- 必ず、単 3 形アルカリ乾電池をお使いください。指定の電池以外を使用すると正常に動作しない場合があります。  
（パナソニック製の電池をおすすめします）
- 電池を入れるときは、水滴が中に入らないようにしてください。
- 電池の残量が少なくなると、通信できなくなります。  
新しい電池に交換してください。（電池の残量が少ない場合、「キッチンポケット」アプリの機器詳細画面で確認できます）（P.14）
- 電池を交換する場合は、⊕側から取りはずしてください。

## お知らせ

- 電池を入れるとすぐに無線 LAN ランプが光ります。  
「無線 LAN ランプの色について」をご確認ください。（P.6）

# 初めてお使いになる前に

重量検知プレートと無線 LAN ルーターの接続、アプリの登録などが必要です。

## ①「キッチンポケット」アプリをインストールし、 CLUB Panasonicの会員登録をする

セットアップ説明  
サイトはこちら↓



- 1 ■ Android の場合  
Google Play を起動する
- iOS の場合  
App Store を起動する
- キッチンポケット で  
検索する



- 2 「キッチンポケット」アプリを  
インストールし、起動する  
画面案内に従って操作し、  
ホーム画面まで進む。



(初めて起動したときの画面)

- 3 ホーム画面左上の三を押す

ログインは  
こちら



- 4 「ログイン」を押し、  
「アカウントを作成する」で  
CLUB Panasonic の  
会員登録をする



アカウントを作成する



- パソコンからも会員登録できます。
- CLUB Panasonic の利用規約に同意のうえ、ご利用ください。
- すでに会員の方は、登録不要です。手順②に進んでください。(P.9)



## ② アプリに ログインする

- 1 「キッチンポケット」アプリを  
起動する




- 2 画面案内に従って  
CLUB Panasonic の ID と  
パスワードで「キッチンポケット」  
アプリにログインする




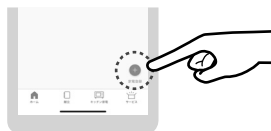
- 「キッチンポケット」アプリの利用規約に  
同意のうえ、ご利用ください。

## ③ お使いの 重量検知プレートを 登録する

- 1 ホーム画面下の  を選択する




- 2 画面右下の  を押す



- 3 画面案内に従って重量検知  
プレートの品番を登録する



重量検知  
プレートを  
選択して登録  
を進める！

- 初期設定を途中で止める場合は、本体の  を約 5 秒押してください。
- 登録時、お使いのスマートフォンも無線 LAN ルーター（2.4 GHz 帯）に接続する必要があります。
- 冷蔵庫同梱品をご使用の場合、NY-PZE1-RF で登録されます。
- 卵ケース付き等、セット商品をご使用の場合は、NY-PZE1 で登録されます。

以上でアプリへの機器の登録は完了です。

食材の登録などは、画面案内に従って行ってください。

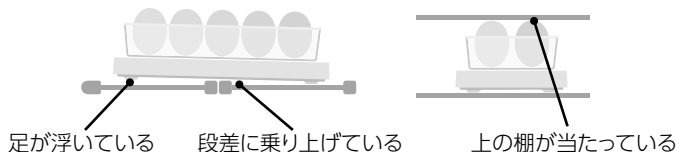
- 「キッチンポケット」アプリのアイコンや画面などは、アプリの更新により変わることがあります。
- お使いのスマートフォンの機種によって、画面レイアウトが異なる場合があります。

# 食材登録を始める前に

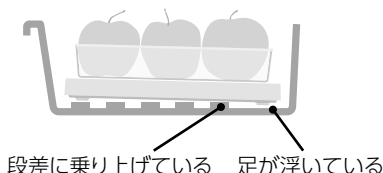
## 重量検知プレートへの食材や消耗品の置き方

以下のような置き方はしないでください。

### 冷蔵室内の棚など



### 野菜室など



### お知らせ

- 正しく重量を計測するために、重量検知プレートは平らな状態で使用してください。
- 重量検知プレートの上に置いたものが周辺のものに触れていると正しく重量を計測できない場合があります。
- 引き出しや冷蔵庫のドアなど、開閉で動くような場所に設置すると、重量検知プレートの上に置いたものが倒れたり、機器がずれたりして正しく計測できない場合があります。置いたものが落ちないように注意してご使用ください。
- 振動を受ける場所では、計測が安定しないためご使用いただけません。

## 使用条件について

- 計測できる範囲は約 40 g ～ 5 kg です。
- 冷凍室など 0℃ 以下の場所では使用できません。

## 重さリセットについて (本体の RESET ボタンは使いません)

画面案内に従って食材を登録する際に、正しく重量を検知するために「重さリセット」の設定を行います。

収納ケースやボックスを置いて使用する場合、その重さを差し引いて計測することで正しくお使いいただけます。重量検知プレートに収納ケースやボックスだけを置いた状態で「重さリセット」を行ってください。

例) 収納ケースやボックス使って残量を計測したい場合



ケースだけを置いた状態で重さリセットを行う

例) 重量検知プレートに直接置いて残量を計測したい場合



プレートの上に何も置いていない状態で  
重さリセットを行う

### お知らせ

- 重さリセットをしてから温度が変わると、計測が不正確になる場合があります。温度が安定した状態で重さリセットすることをおすすめします。

# ふだんのご使用について

## 残量の更新頻度について

重量検知プレートは、「キッチンポケット」アプリで設定した通信のタイミングにのみ、残量を更新します。  
通信のタイミングは「通常モード」または「省エネモード」で切り替えることができます。  
(お買い上げ時は「通常モード」に設定されています)



## 通信モードの設定について (変更手順は P.14)

通常モード (1 時間に 1 回計測)	重量検知プレートが 1 時間に 1 回重量を計測し、重量に <b>変化があれば</b> 通信を行い、アプリに表示される残量を更新します。 重量に変化がなくても 1 日に 1 回は通信と更新をします。
省エネモード (1 日に 1 回更新)	重量検知プレートが 1 日に 1 回指定した時間帯に重量の計測と通信を行い、アプリに表示される残量を更新します。


- 重量検知プレートの残量情報は、お好みのタイミング（「残量が少なくなったとき」や「1 日に 1 回決まった時間帯」など）でお使いのスマートフォンに Push 通知できます。(P.13)
- 「通常モード」と「省エネモード」の 1 時間や 1 日は目安です。使用環境等により多少のずれが生じます。
- 重量の変化が小さいと、認識されない場合があります。

### お知らせ

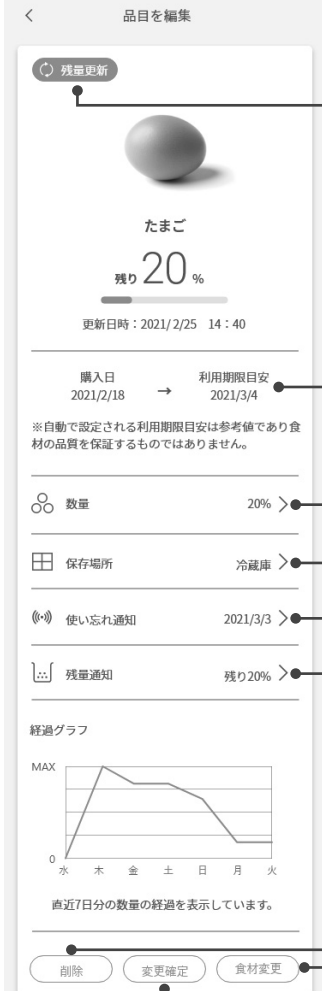
- 実際の残量が変わっても、アプリで設定した通信のタイミングになるまで、アプリに表示される残量は更新されません。

# 設定を変更する

## 登録している食材の設定を変更する

「キッチンポケット」アプリから画面下の  を押し、登録済の食材を選択すると、食品詳細画面が表示され、設定を変更できます。

<食品詳細画面>



品目を編集

残量更新

サーバーに保存済の重量データを取得できます。

たまご

残り 20 %

更新日時：2021/2/25 14:40

購入日 2021/2/18 → 利用期限目安 2021/3/4

利用期限の設定ができます。

※自動で設定される利用期限目安は参考値であり食材の品質を保証するものではありません。

数量 20% >

食材の管理方法（「%」または「個数」）を変更できます。

保存場所 冷蔵庫 >

保存している場所を選択できます。

使い忘れ通知 2021/3/3 >

Push 通知タイミングを変更できます。

残量通知 残り20% >

経過グラフ

MAX

0

水 木 金 土 日 月 火

食材の登録を削除できます。

直近7日分の数量の経過を表示しています。

削除 変更確定 食材変更


登録する食材を変更できます。  
変更した内容を確定します。  
・（変更確定）を押さないと変更は確定されません。

# 設定を変更する (つづき)

## 機器の設定を変更する

「キッチンポケット」アプリから画面下の  を押し、登録済の重量検知プレートを選択すると、家電詳細画面が表示され、設定を変更できます。

### <家電詳細画面>



無線LANを再設定する ● 無線 LAN 登録の再設定ができます。  
接続する無線 LAN ルーターを変更したいときに実施してください。

登録内容を編集する ● 家電登録情報の変更ができます。

取扱説明書 ● 機器情報をこのアプリから削除します。  
もう一度お使いになる際は初めから登録が必要です。

この機器を削除する ●

通信モード ● 通信モードを変更できます。  
通常モードと省エネモード (P.12) に切り替えることができます。  
(リアルタイム通信モードにしたいときは P.15)

単位設定 ● 食材の管理方法 (「%」または「個数」) を変更できます。

重さリセット ● 重さリセットができます。  
表示されている残量がズれていると感じたときや、食材を入れるケースなどを変えるときは、実施してください。

無線LANを再設定する ● 無線 LAN 登録の再設定ができます。  
接続する無線 LAN ルーターを変更したいときに実施してください。

登録内容を編集する ● 家電登録情報の変更ができます。

取扱説明書 ● 機器情報をこのアプリから削除します。  
もう一度お使いになる際は初めから登録が必要です。

この機器を削除する ●


無線LANを再設定する ● 無線 LAN 登録の再設定ができます。  
接続する無線 LAN ルーターを変更したいときに実施してください。

登録内容を編集する ● 家電登録情報の変更ができます。





取扱説明書 ● 機器情報をこのアプリから削除します。  
もう一度お使いになる際は初めから登録が必要です。

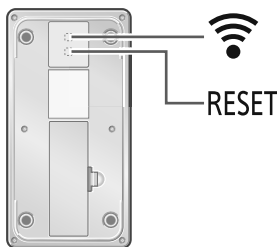
この機器を削除する ●

## リアルタイム通信モードにする（設定変更などに使用）

- ①本体の  を押す。
- ②無線 LAN ランプが点灯（緑）したらリアルタイム通信モードの設定完了です。
  - ・設定完了から約 10 分間、本体は常に重量を計測し通信を行います。  
10 分後、無線 LAN ランプは消灯し、リアルタイム通信モードを終了します。
  - ・リアルタイム通信モードは 10 分で自動終了するため、ふだん使用するときにはご利用いただけません。
  - ・ふだんの通信は、通常モードまたは省エネモード（P.12）となります。
  - ・リアルタイム通信モードは、通信頻度が多いため、電池が早く消耗します。

## 機器を初期化する（無線 LAN 接続情報の消去）

- ①本体の  を押し、ゆっくり点滅（緑）または点灯（緑）することを確認する。
  - ・本体の  を押してもゆっくり点滅（白）の場合は、無線 LAN 接続登録ができていないので初期化はできません。
- ②  と RESET を同時に押し続け、無線 LAN ランプが白色と緑色の交互点滅に変わったことを確認できたら、 と RESET から手を離す。
- ③無線 LAN ランプがゆっくり点滅（白）したら、機器の初期化は完了です。



## お手入れ

- 本機は水洗いできません。
  - ・汚れが気になるときは、ぬるま湯で湿らせた柔らかい布で拭いたあと、から拭きする。
- 本機に強い力を加えたりしないでください。故障の原因になります。

## Q 質 問

## A 回 答

対応しているスマートフォンを知りたい

- 対応の OS については、下記をご覧ください。  
http : <https://panasonic.jp/reizo/function/stock/setup.html>  
また必要な機器と環境もご確認ください。(P.3)

タブレット端末は使えますか？

- 「キッチンポケット」アプリはタブレット端末でも使えますが、スマートフォンに合わせたサイズで作成しているため、画面が見にくい場合があります。スマートフォンでの使用をおすすめします。

重量検知プレートと無線LANルーターの接続ができない

- 無線 LAN ルーターが通信規格 IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11n (2.4 GHz 帯) のいずれかであることを確認してください。  
上記以外のルーターは使用できません。  
また、セキュリティ対策のため、必ず暗号化方式 WPA2™ または WPA™ (いずれも TKIP または AES) の設定ができる無線 LAN ルーターをご使用ください。  
暗号化方式は、WPA2™ (AES) をおすすめします。
- すべての無線 LAN ルーターについての動作の保証はしていません。(モバイルルーターの接続はできますが、動作保証はしていません)  
お困りの場合は、「無線アクセス機能ご相談窓口」へお問い合わせください。(P.30)
- ご使用の無線 LAN ルーターによっては接続台数に制限がある場合があります。無線 LAN ルーターの取扱説明書等をご確認ください。

重量検知プレートを廃棄または譲渡したい  
お買い上げ時の状態に戻したい

- 本体の初期化 (P.15) と、「キッチンポケット」アプリから機器情報の削除 (P.14) を行ってください。  
下記のような場合も、初期化と機器情報の削除が必要です。
  - ・不正アクセスによる使用が疑われるとき
  - ・重量検知プレートの使用をやめるとき
 複数人で 1 台の重量検知プレートをご使用の場合、1 人ずつ全員分のアカウントで機器情報を削除してください。

家族それぞれのスマートフォンから「キッチンポケット」アプリを使いたい

- 一人ずつ、「キッチンポケット」アプリをインストールし、CLUB Panasonic の会員登録を行ってください。  
その後、画面案内に従って家電登録をしてください。(P.8、P.9)
- 複数人で 1 台の重量検知プレートをご使用の場合、食材名や通信、Push 通知のタイミングなどの設定は、後に設定したほうが優先されます。



## Q 質 問

## A 回 答

「キッチンポケット」アプリに2台以上の重量検知プレートに登録して使えますか？

- 使えます。「初めてお使いになる前に」の手順に従って登録をしてください。(P.8)  
家電登録(My家電登録)時にそれぞれ区別しやすい名前を付けることをおすすめします。

接続する無線LANルーターを変更したいとき

- 「機器の設定を変更する」の「無線LANを再設定する」から変更してください。(P.14)

会員情報の更新を求められ、ログインできない

- 「キッチンポケット」アプリは会員情報を最新の状態にしておく必要があります。  
画面の案内に従って操作してください。

家電登録(My家電登録)をしないと使えませんか？



- 家電登録をしないと、重量検知プレートと「キッチンポケット」アプリを連携して使用することができません。(P.9)

登録している食材を変更したい

- 「登録している食材の設定を変更する」の<食品詳細画面>の左下 食材変更 より変更できます。(P.13)

# 故障かな？

お問い合わせや修理を依頼される前に、まずご確認ください。

こんなときは	ここを確認してください
無線LANランプが 赤点滅している	<ul style="list-style-type: none"><li>● 電池の電圧が高すぎます。 単 3 形アルカリ乾電池 (1.5 V) をご使用ください。 指定の電池以外を使用すると正常に動作しない場合があります。</li></ul>
無線LANランプが 赤点灯している	<ul style="list-style-type: none"><li>● 通信できません。通信環境を確認してください。 ランプを消灯して、再度やり直したい場合は、本体の  を押してください。一度押しても消えない場合は、約 5 秒間押し続けてください。機器登録が完了していない場合は、P.9 手順③からやり直してください。</li></ul>
無線LANランプが 緑・赤・白など くりかえし 点滅している	<ul style="list-style-type: none"><li>● テストモードに入っています。 一度電池を抜いて、約 1 分後に再度電池を入れ、ランプがゆっくり点滅 (白) することを確認してください。</li></ul>
「キッチンポケット」 アプリの画面に U●●と表示される	<ul style="list-style-type: none"><li>● 「キッチンポケット」アプリの画面案内に従って、 設置環境などを確認してください。</li></ul>
「キッチンポケット」 アプリの画面に H●●と表示される	<ul style="list-style-type: none"><li>● 故障の可能性があります。 修理に関するご相談窓口にご相談ください。(P.30)</li></ul>
食品の量を変えても 残量が変わらない	<ul style="list-style-type: none"><li>● 家電登録時にアプリで設定した通信モード (残量を更新するタイミング) 以外の時間は、実際の残量が変わってもアプリの表示残量 (「%」または「個数」表示) は更新されません。 正常動作の確認や、すぐに残量を更新したい場合は、リアルタイム通信モードに切り替えると約 10 分間は常に残量を更新します。(P.15)</li><li>● 「%」表示で 100 % を超える場合は、100 % と表示されます。 より多い量を管理したい場合は、「登録している食材の設定を変更する」の「数量」から、変更してください。(P.13) (例えば現在の量を 50 % として、再度設定することで、現在の倍の量 (100 %) まで、表示することができます)</li></ul>
重量がマイナス 表示される 数値がおかしい	<ul style="list-style-type: none"><li>● 重量検知プレートが正しく設置できていない可能性があります。(P.10)</li><li>● 正しく設置できていることを確認し、「キッチンポケット」アプリ画面下の  から、表示がおかしい重量検知プレートを選択して、再度「重量リセット」または「単位設定」をやり直してください。(P.14)</li></ul>

# 定格・仕様

電源方式	乾電池式
乾電池の種類	単3形アルカリ乾電池 4本(別売)
電池寿命	電池寿命は使用状況により異なります。 ●省エネモード(1日1回更新) 約1年 ●通常モード(1時間1回計測) 約半年* ※毎日、3回の重量変化があった場合を目安に算出。
大きさ	幅120×奥行230×高さ21 mm
質量	約230 g(乾電池含まず)

無線LAN仕様	無線LAN規格	周波数範囲	暗号化方式
	IEEE802.11b/g/n	2.4 GHz帯	WPA™/WPA2™

販売店で重量検知プレートをお買い求めいただけます。

パナソニックの家電製品直販サイトでお買い求めいただけるものもあります。詳しくは、パナソニックの家電製品直販サイトをご覧ください。

パナソニックグループのショッピングサイト  
<https://ec-plus.panasonic.jp/>



パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「商品登録」をお願いします

特典

- お持ちの家電商品、消耗品情報が一元管理できる!
- 登録商品に関するお知らせやサポート情報が入手できる!
- 登録者限定のキャンペーンに参加できる!

詳しくはこちら

<https://club.panasonic.jp/aiyo/>



# 無線 LAN 使用上のお願い

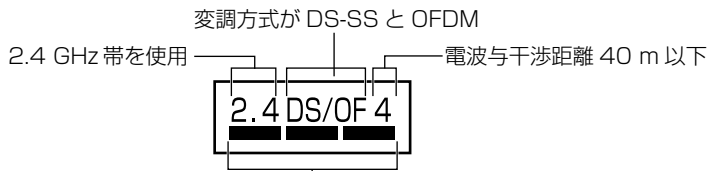
## ■ 使用周波数帯

無線 LAN は 2.4 GHz 帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。

他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。

## ■ 周波数表示の見かた

周波数表示は、品質表示ラベルに記載しています。



2.4 GHz ～ 2.4835 GHz の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

### 無線 LAN 機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先：パナソニック株式会社

スマートフォンを使った無線アクセス機能ご相談窓口（P.30）

## ■ 機器設定

本機は、電波法に基づく工事設計認証を受けた無線設備を内蔵していますので、無線局の免許は不要です。ただし、以下の行為を行うことは、電波法で禁止されています。

- 分解／改造する。
- 品質表示ラベルに記載している適合表示を消す。

## ■ 使用制限

使用にあたり、以下の制限がありますのであらかじめご了承ください。

制限をお守りいただけなかった場合、および無線 LAN の使用または使用不能から生じる付随的な損害などについては、当社は一切の責任を負いかねます。

- 日本国内でのみ使用できます。
- 利用権限のない無線ネットワークには接続しないでください。  
無線ネットワーク環境の自動検索時に利用する権限のない無線ネットワーク (SSID<sup>®</sup>) が表示されることがありますが、接続すると不正アクセスと見なされるおそれがあります。
- 磁場、静電気、電波障害が発生するところで使用しないでください。  
次の機器の付近などで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなることがあります。
  - ・ 電子レンジ
  - ・ 他の無線 LAN 機器
  - ・ その他の 2.4 GHz 帯の電波を使用する機器  
(デジタルコードレス電話機、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機、パソコン周辺機器など)
  - ・ 電波が反射しやすい金属物など

※ 無線 LAN で特定のネットワークを識別するための名前のことです。この SSID が双方の機器で一致した場合、通信可能になります。

- 本機の SSID について  
SSID : Panasonic-NY-wirelessAP  
パスワード : Ear11214

## ■ セキュリティ対策

- 無線 LAN は電波を使ってデータを送受信するため、不正なアクセスを受けるおそれがあります。データの安全を確保するため、セキュリティ対策を行ってください。(P.3)  
セキュリティ対策を実施せず問題が発生した場合、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 無線 LAN ルーターのパスワード (暗号化キー) は、無線 LAN ルーターの取扱説明書を参照して、セキュリティに配慮して設定してください。

## ■ ファームウェアについて

- 本機は、インターネットを通じて当社のファームウェアアップデートサーバーに接続し、自身のファームウェアを自動で最新版に更新する機能を持っています。更新中は無線通信が一時中断されるため、通信が途切れたり、速度が遅くなることがあります。
- ファームウェアの解析、改造は行わないでください。

# 著作権など

- App Storeは Apple Inc. のサービスマークです。
- iPhoneは、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。  
iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- Androidおよび Google Playは Google LLC の商標または登録商標です。
- "WPA™" および "WPA2™" は、"Wi-Fi Alliance®" の商標です。
- その他、本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では™、®マークは一部記載していません。

## ■ ソフトウェアについて

本製品は、以下の種類のソフトウェアから構成されています。

- (1) パナソニック株式会社（パナソニック）により、  
またはパナソニックのために開発されたソフトウェア
- (2) 第三者が保有しており、パナソニックにライセンスされたソフトウェア
- (3) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.0 (GPL V2.0) に基づき  
ライセンスされたソフトウェア
- (4) GPL V2.0以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記 (3) (4) に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。

パナソニックは、本製品の発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた方に対し、実費にて、GPL V2.0またはソースコードの開示義務を課すその他の条件に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読取り可能なソースコードを、それぞれの著作権者の情報と併せて提供します。

問い合わせ窓口：oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com

また、これらソースコードおよび著作権者の情報は、以下のウェブサイトからも自由に無料で入手することができます。

<https://panasonic.net/cns/oss/ap/>

最新の情報は、パナソニックのウェブサイトの取扱説明書をご確認ください。

### lwIP

lwIP is licenced under the BSD licence:

Copyright (c) 2001-2004 Swedish Institute of Computer Science.

All rights reserved.

Copyright (c) 2001-2003 Swedish Institute of Computer Science. All rights reserved.

Copyright (c) 2002 CITEL Technologies Ltd. All rights reserved.

Copyright (c) 2007 Dominik Spies <kontakt@dspies.de> All rights reserved.

Copyright (c) 2002-2003, Adam Dunkels. All rights reserved.

Copyright (c) 2001-2003 Swedish Institute of Computer Science.

Copyright (c) 2003-2004 Leon Woestenberg <leon.woestenberg@axon.tv>

Copyright (c) 2003-2004 Axon Digital Design B.V., The Netherlands. All rights reserved.

Copyright (c) 2001-2004 Leon Woestenberg <leon.woestenberg@gmx.net>

Copyright (c) 2001-2004 Axon Digital Design B.V., The Netherlands. All rights reserved.

### MINIX3

Copyright (c) 2016 The MINIX 3 Project.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. The name of the author may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

## mbdTLS

Copyright (C) 2006-2015, ARM Limited, All Rights Reserved  
Copyright (C) 2006-2016, ARM Limited, All Rights Reserved

Apache License

Version 2.0, January 2004

<http://www.apache.org/licenses/>

## TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

### 1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

### 2. Grant of Copyright License.

Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

### 3. Grant of Patent License.

Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

### 4. Redistribution.

You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

- You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
- You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
- You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
- If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

### 5. Submission of Contributions.

Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

# 著作権など (つづき)

## 6. Trademarks.

This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

## 7. Disclaimer of Warranty.

Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

## 8. Limitation of Liability.

In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

## 9. Accepting Warranty or Additional Liability.

While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

APPENDIX: How to apply the Apache License to your work.

To apply the Apache License to your work, attach the following boilerplate notice, with the fields enclosed by brackets "[ ]" replaced with your own identifying information. (Don't include the brackets!) The text should be enclosed in the appropriate comment syntax for the file format. We also recommend that a file or class name and description of purpose be included on the same "printed page" as the copyright notice for easier identification within third-party archives.

Copyright [yyyy] [name of copyright owner]

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License"); you may not use this file except in compliance with the License. You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

## WPA Supplicant

=====

Copyright (c) 2003-2016, Jouni Malinen <j@w1.fi> and contributors All Rights Reserved.

This program is licensed under the BSD license (the one with advertisement clause removed).

If you are submitting changes to the project, please see CONTRIBUTIONS file for more instructions.

License

-----

This software may be distributed, used, and modified under the terms of BSD license:

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name(s) of the above-listed copyright holder(s) nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

## FreeRTOS

The FreeRTOS source code is licensed by a "modified" GNU General Public License (GPL). The modification is provided in the form of an exception.

NOTE: The modification to the GPL is included to allow you to distribute a combined work that includes FreeRTOS without being obliged to provide the source code for proprietary components outside of the FreeRTOS kernel.



#### The FreeRTOS GPL Exception Text:

Any FreeRTOS source code, whether modified or in its original release form, or whether in whole or in part, can only be distributed by you under the terms of the GNU General Public License plus this exception. An independent module is a module which is not derived from or based on FreeRTOS.

#### Clause 1:

Linking FreeRTOS statically or dynamically with other modules is making a combined work based on FreeRTOS. Thus, the terms and conditions of the GNU General Public License cover the whole combination.

As a special exception, the copyright holder of FreeRTOS gives you permission to link FreeRTOS with independent modules that communicate with FreeRTOS solely through the FreeRTOS API interface, regardless of the license terms of these independent modules, and to copy and distribute the resulting combined work under terms of your choice, provided that

- + Every copy of the combined work is accompanied by a written statement that details to the recipient the version of FreeRTOS used and an offer by yourself to provide the FreeRTOS source code (including any modifications you may have made) should the recipient request it.
- + The combined work is not itself an RTOS, scheduler, kernel or related product.
- + The independent modules add significant and primary functionality to FreeRTOS and do not merely extend the existing functionality already present in FreeRTOS.

#### Clause 2:

FreeRTOS may not be used for any competitive or comparative purpose, including the publication of any form of run time or compile time metric, without the express permission of Real Time Engineers Ltd. (this is the norm within the industry and is intended to ensure information accuracy).

#### The standard GPL exception text:

#### GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.

59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

#### Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

# 著作権など (つづき)

## GNU GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.
- c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

- a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

## NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

## END OF TERMS AND CONDITIONS

### How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

# 著作権など (つづき)

---

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>  
Copyright (C) <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License\*\* as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright (C) year name of author Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type 'show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type 'show c' for details.

The hypothetical commands 'show w' and 'show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than 'show w' and 'show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program 'Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1989  
Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

# 保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 ( ) -

お買い上げ日 年 月 日

## 修理を依頼されるときは

「故障かな？」(P.18)でご確認のあと、直らないときは、  
まず電池を抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	重量検知プレート
●品 番	NY-PZE1
●故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

- 冷蔵庫に同梱されていた製品の場合、冷蔵庫の保証書が適用となりますので、そちらをご持参ください。

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。  
※修理料金は次の内容で構成されています。

**技術料** 診断・修理・調整・点検などの費用

**部品代** 部品および補助材料代

**出張料** 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **5年**

当社は、この重量検知プレートの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後5年保有しています。

- 転居や贈答品などで困りの場合は、ご相談窓口(P.30)にご連絡ください。

パナソニック 総合お客様サポートサイト  
<https://www.panasonic.com/jp/support/>



冷蔵庫  
使い方・お手入れなどのご相談窓口



パナは ロクキューサン

**0120-878-693**

受付時間  
9:00～18:00  
(年中無休)

■ 上記電話番号がご利用いただけない場合

■ FAX フリーダイヤル

**06-6907-1187**

**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)



修理に関するご相談窓口



パナは イイヨ

**0120-878-554**

■ 上記電話番号がご利用いただけない場合

**03-6633-6700**

■ FAX フリーダイヤル

**0120-878-225**



便利な修理サービスサイト

<https://club.panasonic.jp/repair/>

スマートフォンを使った 無線アクセス機能ご相談窓口



パナは ハチサンニ

**0120-878-832**

受付時間 9:00～18:00 (年中無休)

- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。  
(バケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ・ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。

また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。

なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社 くらしアプライアンス社

〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号

© Panasonic Corporation 2022

## 〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。  
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。  
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。  
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷  
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷  
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷  
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷  
(ホ) 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷  
(ヘ) 本書のご添付がない場合  
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合  
(チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. 修理ご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

### 修理メモ

- ※ お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

# Panasonic

持込修理

## 重量検知プレート 保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には  
本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。  
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載し  
ております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い  
上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	NY-PZE1		
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間		
※ お買い上げ日	年 月 日		
※ お客様	ご住所 お名前 電 話 (            )    -	見 本 様	
※ 販売店	住所・販売店名  電 話 (            )    -		

パナソニック株式会社 くらしアプライアンス社

〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号 TEL (077) 563-5211

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

- 上記住所は修理ご相談窓口ではありません。  
お手数をお掛けいたしますが、修理につきましては本取扱説明書内記載の  
修理ご相談窓口にご連絡ください。
- 冷蔵庫に同梱されていた製品の場合、冷蔵庫の保証書が適用になりますので、  
そちらをご持参ください。